

Sienna's Watching シーナズ・ウォッチング ラベルの「形」と「貼り方」の研究

新商品を考えるとき、ラベルの「印刷デザイン」にはずいぶん気を使うもの。けれども、ラベルの「形」や「貼り方」はそれほど意識しないケースが多いのではないですか？ 面白いカタチに挑戦したくても、ラベル貼り機の仕様で限定されることもあるでしょうね。今回のシーナズウォッチングは『ラベルの「形」と「貼り方」の研究』です。リカーショップをいくつかまわって面白い商品を集めてみました。外国製品のほうが多くなってしまいましたが、それだけ「形」や「貼り方」に工夫をしている、ということでしょうか。印刷デザインの影響を隠すために、壺とラベルのシルエットだけにしてみました。こうしてみるとずいぶんバリエーション豊富だし、意表をつくものもありますね。商品デザインのなかでラベルの「形」と「貼り方」が占める役割は、意外と大きいと思います。



基本パターン：「1枚貼り」「2枚貼り」「3枚貼り」。ラベルの形と貼る位置によってずいぶんイメージが違いますね！



貼る位置に注目：「上より」と「下より」

貼り方の工夫：「1枚で2枚？貼り」「表と裏が同形・同サイズ」など



基本パターン：セクシー・マリリン（ワイン、アメリカ）、東一（清酒）、ペリエ（ミネラルウォーター、フランス）、タバスコ、貴（清酒）、サンペリグリン（ミネラルウォーター、イタリア）、月桂冠（清酒）



貼る位置に注目：ポンテラ（ワイン、アメリカ）、竜眼（ワイン、日本）、ペラビスタ（スパークリング、イタリア）



貼り方の工夫：ブランドブラン（ワイン、フランス）、ロバの足音（ワイン、日本）、サントリー・オールド・ミニチュア（ウイスキー）、ポーランドセラー（ワイン、南アフリカ）

Ciao! Welcome to Sienna's watching. This is a little analysis into labeling on bottles. When you release a new product, of course, how you "print" on label is important. However, "shape" and "position" of label have also very important role at packaging design. I herewith collect samples with labels which shape and position are unique and interesting. To neglect the effect of printing, I made ten silhouette of bottle and label only. Let's see and get inspiration. Text and picture Sienna K. Emiri



穴あきラベル：いろいろな穴がありますね！ 糊の使い方が難しそう。



変わった形のラベル：手貼りでも大変そう、でも機械で貼っているのでしょうか！

シルエットだけでわかる！ どれも長寿の商品



穴あきラベル：ペラピスタ（ワイン、イタリア）、ソラーレ 1998（ワイン、イタリア）、メルシャン（ワイン、日本）、クロデュ ポア（ワイン、アメリカ）、テストロッサ（ワイン、アメリカ）、サンベネデット（ミネラルウォーター、イタリア）

変わった形のラベル：ルーチェ（ワイン、イタリア）、リバルルート（ワイン、ルーマニア）、リーピングホース（ワイン、アメリカ）、ポッテガ（スパークリング、フランス）

シルエットだけでわかる！：ドンペリ（スパークリング、フランス）、サン トリー角（ウイスキー）